



ポルシェに限らず世界的なカスタムトレンドとして注目されているワイドボディ。本質を捉けばワイドボディに必須のオーバーフェンダーは、コーナリングの安定感を高めるためのワイドトレッド化が目的であって、その結果フェンダーを広げなければならないという、手段と目的の関係。それがいつしかトレンドに乗っかって、フェンダーを広げることが目的にするため、足元はスパーサーを噛ませるといった手段と目的が逆転する現象も起こり始めている。もちろんある程度の間でスパーサーでの調整もアリではあるが、フェンダーを拡大しないが余りに、極大のスパーサーを取り入れるなんて豪華も珍しくはない。

そんなワイドボディを本質的なアプローチで作り上げるのが岐阜県のサンバースト。機能に裏付けられるエアロパーツは、ポルシェウレックスなどで活躍。卓越したフォルム感覚と合わせることで、多くのポルシェファンを納得させるアイテムを作り出している。そんなサンバーストが手がける930は、ワイドフェンダーを装着することで全幅を1960mmにまで拡大。片側150mm以上のワイドトレッド化を図ることで、サーキットやワインディングでの安定感を大幅に改善している。

もちろん、本質的なワイドトレッド化を目的としたチューニングであるため、足元はスパーサーで出番を合わせるとして

は考えていない。その結果、選択肢として挙げられるのがこのワーク・マイスターS1なのである。マイスターシリーズは豊富なサイズでオフセットオーダーが可能という特徴がウリ。特にワイドフェンダーによってトレッドを広げるとなるため、既製品のサイズでは追いつかないのが通常だ。そのため、ボディサイズに合わせたホイールが作れるマイスターシリーズは、ワイドボディにとっては必需品というわけだ。

厚なる見せかけだけのワイドボディなら、スパーサーで間に合わせてもいいかもしれない。しかし、実るために作られたワイドボディには、目的に合ったホイール選びが当然なのは間違いのない。▶

WORK MEISTER S1

Text : 渡邊大輔 *Naoko Watanabe*
Photo : 石井健之 *Takeshi Ishii*

WORK MEISTER S1 PIECE

SIZE : 18x7.0J - 18.0J
19x8.0J - 18.0J
P.C.D. : 130
COLOR : ブラック、ホワイト、シルバー、パフアニキッシュ
PRICE : ¥76,000 - ¥119,000 (税別)



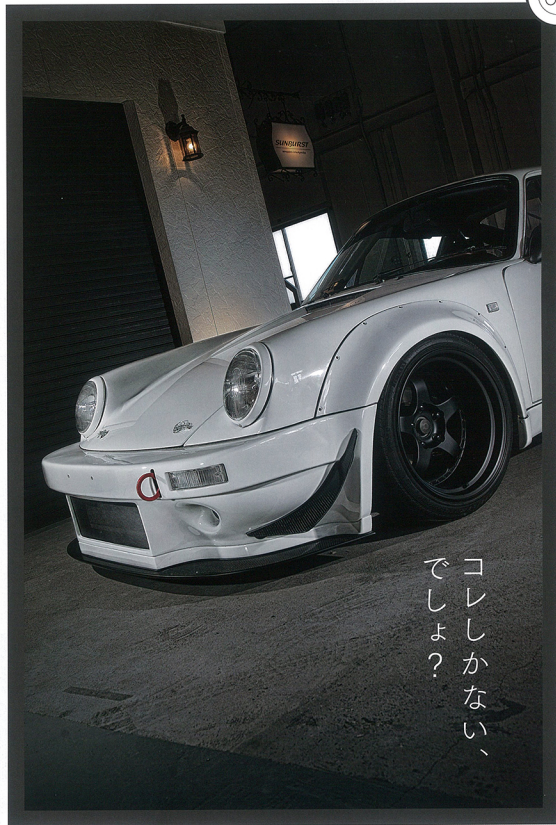
ボディキットはフロントバンパーからフェンダー、ボンネット、リアに至るまでサンバーストのオリジナル。カーデコやアンダーコートなどオプション付ももちろんあり。



全幅1960mmに拡大されるサンバーストのワイドボディは、既製品に収まる限界サイズを設定してつくられる。この限界サイズに追いつかないホイールしかありえないのだ。

サイズのマッチングに加え、オーナーも特注オーダー。オーナーこだわりの自分だけに兼ホイールを実現するため、サイズが少し異なるモデルに至るまでつや消し塗装。

80年代の雰囲気を愛しみたいというオーナーの希望に合わせて、GTタイプやダクターモデルではなくクルーゾットのオリジナルデザインを提案。



コレしかない、
でしょ？